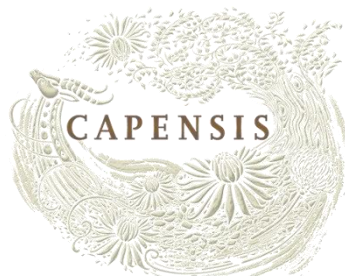


カペンシス シャルドネ
CAPENSIS CHARDONNAY 2013



= CAPENSIS WINES の概要 =

カリフォルニアのジャクソン・ファミリーと南アフリカのグラハム・ベックによるジョイントベンチャー。
南アフリカ最高のシャルドネを造り出すことを目標に 2012 年に設立された。

産地 : 南アフリカ、西ケープ州
地区 : ステレンボッシュ、オーヴァーバーグ、ロバートソン
醸造責任者 : グラハム・ウィーツ
栽培責任者 : ローザ・クルーガー
畑の所有者 : バーバラ・バンケ、アントニー・ベック
栽培品種 : シャルドネ
畑の詳細 : 高地や丘陵地に位置する
土壌 : 主として、古代の沖積土及び粘土質土壌

= テクニカルノート =

品種 : シャルドネ 100%
クローン : 95 主体
Ph : 3.27
TA(総有機酸量) : 0.65
アルコール度数 : 14.1%

香り: 白桃、りんご、ボスク梨(黄緑色の梨)、石灰岩や花崗岩(ミネラル)
味わい: 柑橘系果実、しっかりした酸味、バニラ、スパイスと微かなミネラル

手摘みされた後、すぐに除梗しないまま空圧式プレスで優しく搾汁。
24~36 時間静置し、発酵はステンレスタンク or フレンチオークの新樽。
2013 年は 55%が新樽。熟成期間は 12 カ月。澱と共に熟成され、月に 1 度のラッキング。
(グラハム・ウィーツは澱がシャルドネの旨みを引き出し、熟成能力を与えると固く信じている)
MLF が完了するのはヴィンテージにもよるが全体のうち 30~50%。



参考小売価格 12,000 円(税別)

= ぶどう畑について =

Capensis は3つの畑(FIJNBOSCH, KAAIMANSGAT, E.BRUWER)から収穫されたシャルドネで造られている。

中でもステレンボッシュ地区の FIJNBOSCH ヴィンヤードは、標高 527m に位置。ヴィンヤードの名前の由来は、オランダの入植者が使っていた言葉で、この地区に元々植えられていた樹木を「良質の茂み」や「良質の樹木」と呼んだことから派生している。

バンシュック・ヴァレー(BANGHHOEK VALLEY)にあるグルート・ドラケンスタインの斜面に植樹されている 8 ヘクタール。

ブドウ樹をとりまく環境、高地である事、粘土質土壌及びフィンボス(西ケープ州に帯状に分布する自然の灌木植生地域)が、シャルドネ種に極めて自然な酸度や複雑性を与えている。

= ブドウ畑の詳細 =

FIJNBOSCH VINEYARD

割合 : 最終ブレンドの 60%

標高 : 527M

地区 : ステレンボッシュ

樹齢 : 12-15 年

土壌 : 肥沃な粘土質

特徴 : 上品さ、ストラクチャーがあり酸が強い

KAAIMANSGAT VINEYARD

割合 : 最終ブレンドの 20%

標高 : 757M

地区 : オーヴァーバーグ

樹齢 : 28 年

土壌 : 花崗岩

特徴 : 濃密なミネラル感、ピュアな果実味、余韻の長さ

E.BRUWER VINEYARD

割合 : 最終ブレンドの 20%

標高 : 174M

地区 : ロバートソン

樹齢 : 10 年

土壌 : 石灰岩(南アフリカでは希少)

特徴 : リッチな果実味と洗練された質感



FIC Wine

株式会社富士インダストリーズ ワイン事業部

〒105-0004 東京都港区新橋 2-5-5

TEL : 03-3539-5415 FAX : 03-3539-5472